

## 平成 23 年度(12-3 月期) 事業計画

平成 23 年 12 月 1 日の公益法人移行後、公益財団法人日本股関節研究振興財団としての初の事業年度(4 ヶ月)となりますが、旧法人の平成 23 年度事業計画を引き継ぎ、その達成を目指します。

その具体的内容は次の通りです。

### I 個別事業

#### 1. 研究助成事業(公 1)

##### (1) 研究報告書作成事業

平成 21 年度に当財団が助成した下記の 5 名の方々の研究成果報告書を作成し、厚生労働省、各医科大学及び国公立病院等に配布いたします。

- ① 「軟骨細胞様細胞において IL-4 は力学的負荷誘導性の RUNX2 および MMP-13,ADAMTS-5 の発現を抑制するか」

岡山大学大学院 鉄永智紀

- ② 「人工股関節全置換術後静脈血栓塞栓症の複数の血液凝固マーカーによる早期診断と抗 Xa 活性モニタリングを用いた新しい薬物的予防法の確立に向けた研究」

横浜市立大学 稲葉 裕

- ③ 「人工股関節の軟部組織緊張の定量的評価」

大阪大学大学院 高尾正樹

- ④ 「変形性股関節症患者に対する 3.0 テスラ MRI を用いた遅延相造影 MRI による関節軟骨評価の研究」

広島大学大学院 山崎琢磨

- ⑤ 「股関節唇の関節軟骨保護機能に関する生体力学的研究」

旭川医科大学 伊藤 浩

## 2. 普及啓発事業(公2)

### (1) 股関節市民フォーラム開催事業

平成24年1月29日(日)に、三茶しゃれなあど(世田谷区)に於いて、「人工股関節手術を知っておきましょう～いつまでも元気で歩くために！」をテーマに、第10回股関節市民フォーラムを開催いたします。

#### < プログラム >

#### ① 特別講演「人工股関節手術の入院から退院まで」

座長	聖マリアンナ医科大学 教授	別府諸兄氏
講師	日産厚生会玉川病院 股関節センター長	松原正明氏

#### ② 特別講演「人工股関節手術の退院後の生活について」

座長	聖マリアンナ医科大学 教授	別府諸兄氏
講師	江戸川病院慶友人工関節センター長	泉田良一氏

#### ③ 実技 「股関節症対応の日々のケア体操」

講師	メディカルフィットネス研究所 代表	太藻ゆみこ氏
----	-------------------	--------

#### ④ 質疑応答

座長	聖マリアンナ医科大学 教授	別府諸兄氏
----	---------------	-------

### (2) 普及啓発事業

「人工股関節がよくわかる本」を出版する予定です。

### (3) インターネット情報提供事業

ウェブサイトの内容を順次更新して公開いたします。

### 3. 運動器健康寿命延伸事業(公3)

#### (1) 運動器健康寿命延伸体操の研究開発及び普及促進事業

NPO 法人日本健康運動指導士会主催の登録更新講習会にて、講演を行います。

日時 平成 24 年 1 月 28 日(土)  
場所 芝浦サービスセンター  
科目 「ロコモティブシンドロームについて」

### 4. 管理事業

#### (1) 理事会

会議名	日 程	開催場所
第 1 回	平成 24 年 2 月 19 日(日)	AP 品川 J ルーム

#### (2) 評議員会

会議名	日 程	開催場所
第 1 回	平成 24 年 2 月 19 日(日)	AP 品川 J ルーム